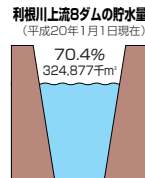


水道だより

No.141
越谷・松伏水道企業団



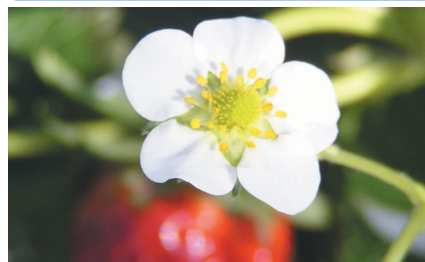
 2008年 1月号

水道統計
給水人口(平成19年12月1日現在) 351,509人
給水世帯数(平成19年12月1日現在) 140,475世帯
平成19年12月分1人1日平均配水量 313ℓ



JR武蔵野線・越谷レイクタウン駅近くの東部配水場。春にまちなみになる越谷レイクタウンの景観に配慮し外壁塗装したこの施設は、1日26,000m³の水を供給可能で、新しいまちの配水拠点となる。

ホームページをご覧ください。
<http://www.koshi-matsu.koshigaya.saitama.jp/>
TEL 048-966-3931
FAX 048-963-0706



白く可憐なイチゴの花(越谷市農業技術センター)

新年おめでとーございます



企業長

須賀 清光

市・町民の皆さまには、輝かしい新年を健やかに迎えのことと心から慶び申し上げます。

蛇口から直接水が飲めるというわが国の水道は、世界でもトップレベルにありますが、高度成長期に整備した多くの施設が急速に更新時期を迎えるなど、今水道を取り巻く環境は大きな転換期を迎えています。越谷・松伏水道



議長

中村 譲二

皆さま方には、健やかに新年をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

昨年は7月に、最大震度6強の新潟県中越沖地震が発生し、多数の家屋が倒壊、ライフラインも大きな被害に見舞われました。水道施設では配水管の損傷などにより広い範囲で断水し、市民生活に大きな影響を与え、水道企業団でも越谷松伏管工事業協同組合と

企業団では、今年、北部浄水場を配水場へと建替える工事に着手します。

もとより水は生活の一番の根幹であり、水道事業体の使命は、常に安全で良質な水道水を安定して供給することにあります。当企業団では、将来の施設更新を見据えながら、引き続き健全経営の確立に向けて、更なるサービス向上と業務改革を図り、持続可能な水道事業経営を目指してまいります。

本年も企業団職員一丸となり、お客さまの信頼に応えうる事業運営に努めてまいりますので、温かいご理解と、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

もに復旧応援活動に参加しました。

水は「生命の源」であり、わたしたちにとって欠くことのできない大切なものです。水道企業団では、非常時の飲料水確保に努めるとともに、積極的に災害に強い施設づくりを進めております。

議会といたしましては、皆さま方の負託にお応えし、水道企業団が常に安全な水を安定供給できるよう活動してまいります。

皆さまのご理解、ご支援をお願い申し上げますとともに、皆さまが、ご多幸ご健康でありますことを心からお祈り申し上げます。



12月議会結果報告

12月定例議会が12月20日に開かれ、企業長提出の2議案が原案のとおり可決されました。

- 越谷・松伏水道企業団長期継続契約を締結することができる契約を定める条例制定について
- 平成19年度越谷・松伏水道企業団水道事業会計補

正予算（第1号）について

また、9月定例議会に提案した議案「平成18年度越谷・松伏水道企業団水道事業会計決算認定について」は、9月定例議会にて設置された決算特別委員会において審議され、その結果、12月定例議会で認定されました。

平成18年度 決算のあらまし

水道事業は、地方公営企業として経営され、お客さまからの水道料金を主な収入源として、独立採算制で運営されています。水道事業会計は、水道料金などの〈収入〉で人件費や原水購入等、水を届けるための〈支出〉を賄う【収益的収支】と、国からの借入金や加入者分担金などの〈収入〉で、施設整備や配水管布設工事など、安全な水を安定して送るために必要な投資的〈支出〉を賄う【資本的収支】からなっています。

平成18年度〔平成18年4月～平成19年3月〕の【収益的収支】の〈収入〉は72億4,774万円、〈支出〉は67億6,049万円で、差し引き4億8,725万円の利益が生じました。【資本的収支】では、〈収入〉は13億9,962万円、〈支出〉は31億4,539万円の不足額が生じました。

収益的収支のプラス要因は、収入においては年間配水量および有収水量(※1)ともに前年度を下回り、全体で0.85パーセント減少しましたが、支出において配水管布設事業や老朽管更新事業を進めてきたことな

どから、減価償却費等の増加があるものの、全体として前年度より0.52パーセント費用を削減できたことにあります。

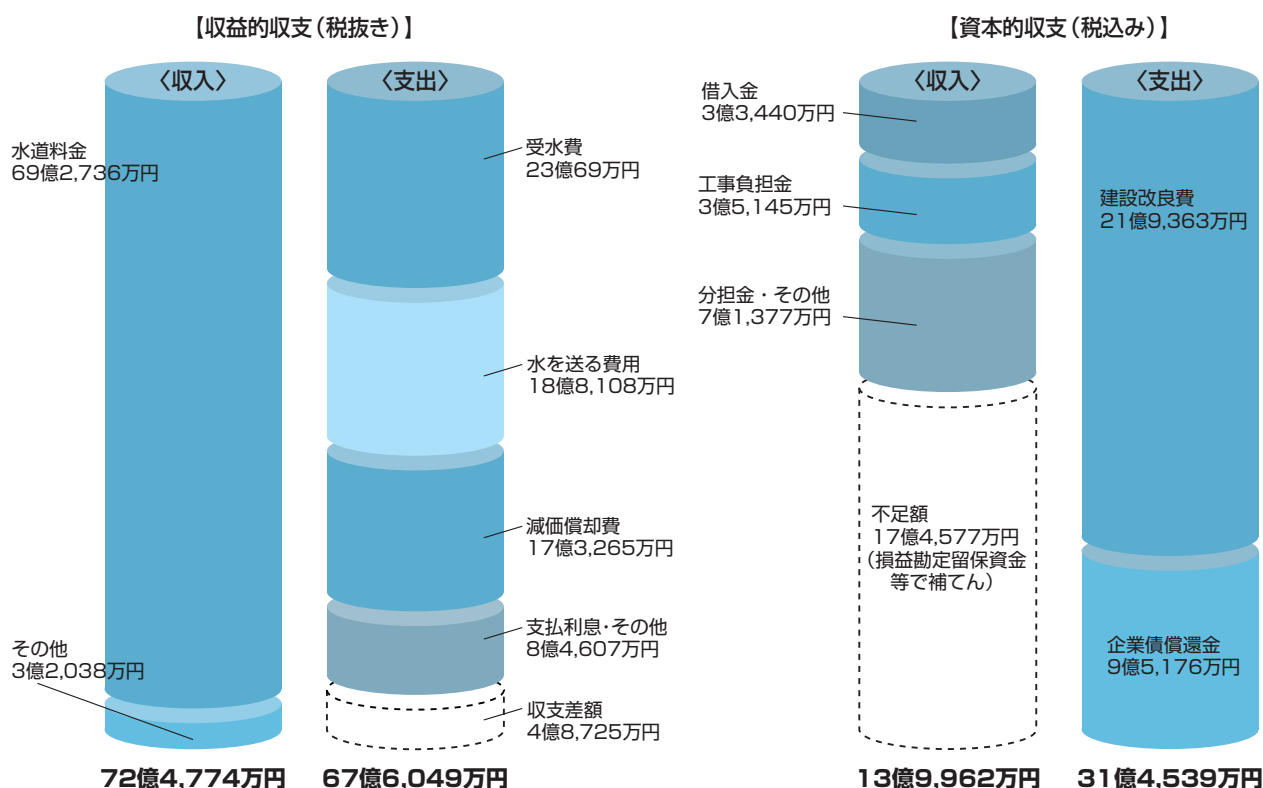
資本的収支の支出は、配水施設整備の建設改良費が21億9,363万円（支出構成比69.7%）、企業債償還金9億5,176万円（同30.3%）となっています。不足額については、過年度損益勘定留保資金などによって補てんしました。

平成18年度の年間配水量は約4,044万立方メートルで、有収率(※2)は0.1ポイント上昇し、94.6パーセントとなりました。有収水1立方メートル当たりの販売(供給)単価は181円05銭、給水原価175円61銭となりました。

今後も効率的な運営、経費節減等を行い、財政の健全化に努めてまいります。

※1 有収水量…料金徴収の対象となった水量

※2 有収率…配水量に対する有収水量の割合



上・下水道料金のお支払いは、便利な【口座振替】を利用しましょう。

水道事業経験者が
災害時に協力

水道ボランティア制度がスタート

10月10日、越谷・松伏水道企業団の「水道ボランティア制度」がスタートしました。

地震など大規模な災害が発生した場合には、水道企業団職員のみでは効率的な災害対応が難しい状況となることも考えられます。そこで、災害対策の一つとして、水道事業に関する経験と知識のある水道企業団勤務経験者を対象に、災害時の情報収集や伝達、応急給水活動などに協力してもらうことを目的としたボランティア制度を設けたもので、33人の登録がありました。

当日の任命式には水道企業団OB・OGが出席し、企業長から作業用ブルゾンや帽子などの水道ボランティア用品が手渡されました。今後は、水道企業団が開



任命式ではボランティア用品が手渡されました



地元自治会の方と応急給水訓練を行う水道ボランティア

催する研修会や災害訓練にも参加してもらい、万一の災害時には迅速に対応できるように努めていただきます。

水道企業団災害訓練に参加

12月1日、越谷・松伏水道企業団災害訓練が行われ、企業団全職員のほか、水道ボランティアの方々も参加しました。

今回の訓練は、埼玉県東部を震源とする震度6強の大地震が発生し、越谷市・松伏町でも配水管損傷による断水被害に見舞われたとの想定で実施され、水道ボランティアの皆さんは、越谷市の中央市民会館前に設置されている耐震型緊急用貯水槽からの給水活動を地元自治会の方とともに、災害時に備えて連携を深めました。

追加申請を受け付けます 平成19・20年度入札（見積） 参加資格審査

（建設工事、設計・調査・測量、物品納入等）

平成19・20年度に越谷・松伏水道企業団が発注する建設工事、設計・調査・測量、物品納入等を希望される方で、申請をされていない方は、入札（見積）参加資格審査の申請が必要です。

1 申請要領等の配布

水道企業団2階、管理課でお配りしているほか、ホームページ「事業者の方へ」→「指名参加審査申請」からもダウンロードできます。

2 受付期間および時間

平成20年1月16日（水）～25日（金）

午前8時30分～午後5時（土曜・日曜日は除く）

*詳しくは申請要領等を参照してください

■問合せ 管理課庶務係 内線254・255



ちょっとまって、その人は本当に、
水道企業団職員ですか？

訪問・電話によるセールスには
ご注意ください！

「水道管を無料で検査します」などと、あたかも水道企業団と関係があるかのように訪ねてくる業者がいますが、当企業団では次のようなことは行っていません。なお当企業団の職員は身分証明書を携行していますので、

提示を求めるなどよく注意して対応してください。

- ①水道管清掃のすすめ
- ②浄水器の販売
- ③訪問や電話でのアンケート
- ④ご依頼のない水質検査
- ⑤ご依頼のない蛇口などの点検

なお、不審な点がありましたら、
すぐに水道企業団に連絡してください。

■問合せ 管理課庶務係 内線254・255



川をきれいに！水を大切に！わたしたちの水資源を見つめてみよう

●水道水はどこからくるの？

わたしたちの生活に欠くことのできない水。いちばん身近な水は、蛇口から出る水道水です。この水道水は、どこからやってくるのでしょうか？

水道水のふるさは空にある大きな雲です。水は雨雲から雨や雪になって降り、雨水や雪解け水は地面にしみこんで地下水となります。また、小川やせせらぎとなって地表を流れ、やがてダムや貯水池に集まります。この地下水やダムの水が浄水場で浄化され、安心して飲める水道水となって、わたしたちのもとに届けられます。

越谷・松伏水道企業団が送っている水道水の約92パーセントは、河川の水を水源としています。利根川上流のダムの水が利根川、江戸川を流れて埼玉県の2つの浄水場（庄和浄水場・新三郷浄水場）で取水され、浄化されて水道水になっています。残りの8パーセントは、水道企業団の浄水場で、くみ上げた地下水を浄化したものです。

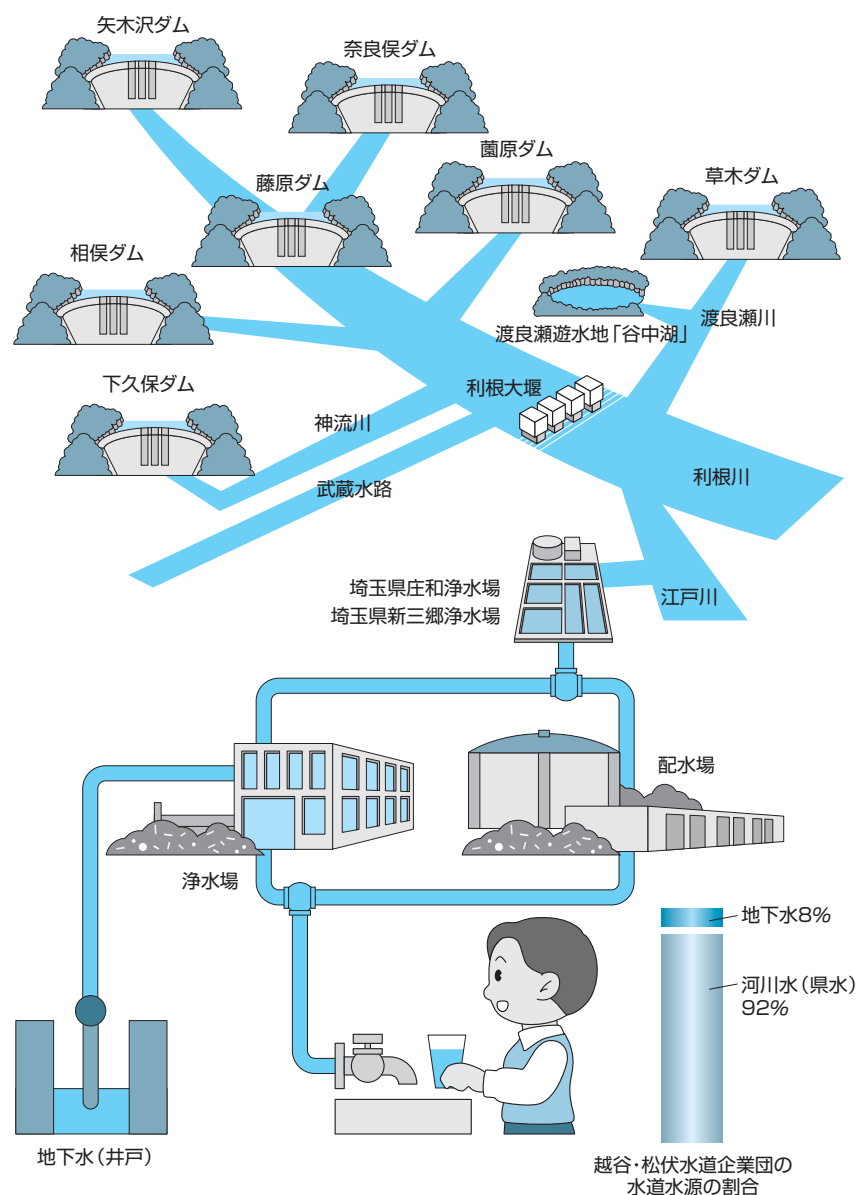


庄和浄水場

新三郷浄水場

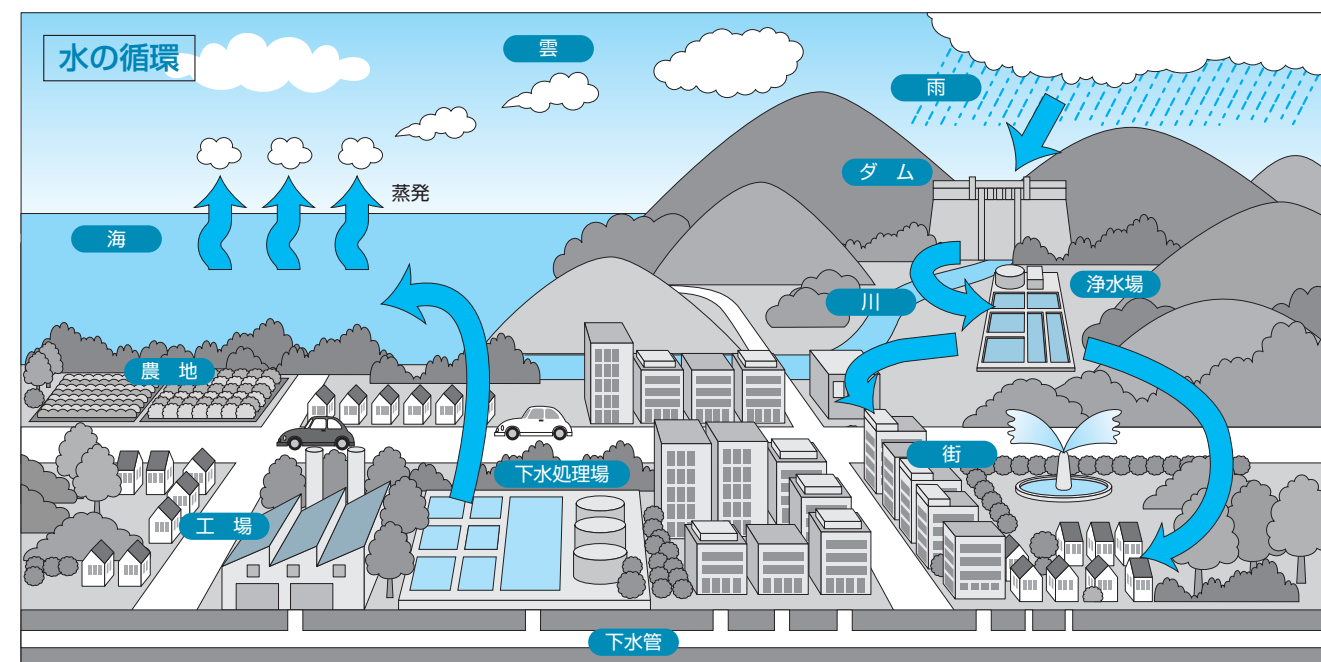
●水は循環しています

わたしたちが使った水はどこに行くのでしょうか。家庭で使われた水は下水処理場で処理した後、川に



放流されます。その水は再び浄水場で取り込まれ、水道水になって配水されます。

また、川から海に流れ込んだ水は蒸発し、雲になり、雨や雪を降らせます。雨水や雪解け水は川となり、ダ



ムや貯水池に集められ、川を流れて浄水場へとやってきます——。このように水は循環しています。

江戸川の水を利用している人は埼玉県をはじめ東京都・千葉県に住む約760万人にも及びます。限られた水を繰り返し使わなければならないわたしたちは、水の汚れにも関心を持つ必要があります。

●安全でおいしい水をお使いいただくために

近年ではミネラルウォーターの消費量増大や、家庭用浄水器の普及が進むなど、「おいしい水」への関心が高まっています。水道水のほとんどが川を水源としているわたしたちの地域では、安全でおいしい水を確保するために川の水質を改善し、保全する努力が必要です。川の水質悪化は、カビ臭や、消毒のために注入する塩素によるカルキ臭が強くなるなど、水道水がおいしくなくなる原因となるからです。

川の水質を悪化させる大きな原因のひとつは、生活

排水です。安全でおいしい水をお使いいただくためには、使った水をできるだけきれいにして流すよう心がけることが大切です。

わたしたちの水資源を見つめなおし、まずは毎日の生活の中で水の使い方に工夫をしてみましょう。それが自然環境を守ることに繋がります。



河川環境をきれいに保ちましょう
(渡良瀬川上流)

家庭でできる川の水質改善

- ①残飯を流さない。また、洗剤は分解性の高いものを使い、適量を守る
- ②油は直接流さず、古新聞などでふき取る
- ③ごみの不法投棄はしない

おいしい水———
越谷・松伏水道企業団
こし まつ しん す い
越松深水
災害備蓄用にもご利用ください。
水道企業団1階営業課で1箱（500mlボトル
24本入り）2,100円で販売中
<http://www.koshi-matsu.koshigaya.saitama.jp/>

給排水衛生設備・空調設備設計施工 広告
OKESHIN
株式会社 桶新設備
お客様に満足いただけるよう誠実に努力します
〒343-0855 越谷市西新井898
TEL：048-974-4716 FAX：048-976-5634

広告募集中
水道だよりに掲載
する広告を募集して
います。詳しくは7
面または水道企業団
ホームページをご覧
ください。

水回りの快適環境づくり 広告
上下水道・冷暖房・空調設備設計・施工
ご家庭のリフォーム事業を開始しました
株式会社 森田工業
MORITA
〒343-0023 越谷市東越谷1-5-9
TEL：048-966-9631（代） FAX：048-965-4157
<http://www4.ocn.ne.jp/~m-ind/>

庭 造園・土木・設計・施工・管理 広告
伝統ある職人の会社です ISO9001取得認定
株式会社 深野造園
〒343-0025 越谷市大沢1-13-11
よいにわ
TEL：048-977-4128（代） FAX：048-977-4114
<http://www2.ocn.ne.jp/~kkfukano/>

水道教室

合角ダムを見学

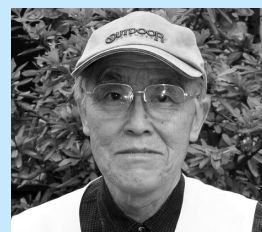
11月2日、今年度最後の水道教室を開きました。水道教室は、お客さまに、水源となるダムの重要性や水道水が家庭に届くまでの過程を知ってもらい、水や河川環境をきれいに保つ意識をもってもらうことを目的として開催しているもので、今回は秩父市にある合角ダムを訪問しました。

当日は、ダムの果たしている役割について施設を見学しながら説明を受けました。

また、小鹿野町にあるみどりの村ではそば打ちも体験し、参加した75名にとっては充実した一日となりました。



水道教室 参加体験記



越谷市弥十郎
高木文克さん

ライフラインのひとつである水を蓄えておくダムとはどのようなものか知りたくて、今回の水道教室に参加しました。見学した合角ダムは、堤の上から見ると水面に周りの木々の緑が映えて、それは美しい景色です。しかし職員の説明を聞きながら見たダムの設備と機能には驚くことばかりでした。

巨大なコンクリートの塊のような堤、対照的にわずか数ミリのずれも計測する精密機器の数々。水道水の提供、河川環境の保全、洪水の調節、三つの目的を果たすため造られた多目的ダムは、人間が自然と共生するための知恵の結晶だと思いました。

また、このダムの建設のため、七十五戸の家が水没することになったり、道路布設のために移動することになったりしたそうです。故郷を去らなければならなかった方々に思いをはせたとき、水道事業に携わっている方々の労苦を思ったとき、のどを潤す一杯の水にも感謝の心を忘れずに暮らしていきたいと思います。

平成20年度検査計画を策定しました

水道企業団では、安全でおいしい水をお届けするため、定期的に水質を検査しています。

水質検査計画は、検査の「項目」「場所」「頻度」などをまとめたもので、毎年事業年度前に策定し公表することとなっています。

検査計画の特徴

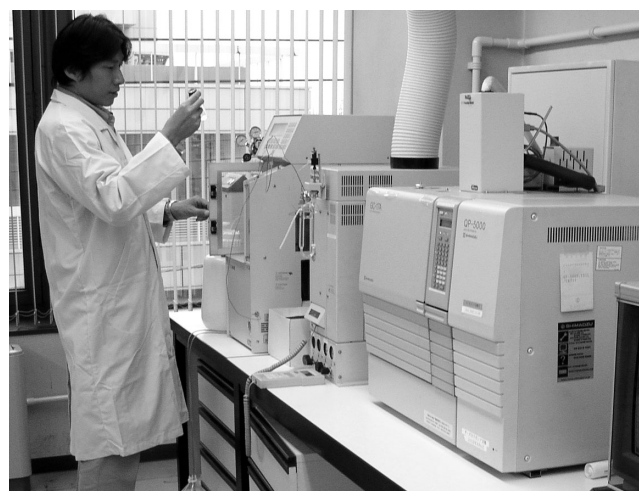
- ①浄水場から蛇口（給水栓）まで、水質を適正に管理します。
 - ・各浄・配水場での検査のほか、皆さんにお送りしている水道水を区域内の給水栓で検査します。
 - ・検査項目の色、濁り、残留塩素は区域内の6カ所の給水栓で自動測定します
- ②より高い安全性を求め、水質管理目標設定項目も検査します。
 - ・将来にわたる水道水の安全性確保のため、水質基準項目と同様に定期的に検査します。

③検査結果を定期的に公表します。

・検査結果は、水道だより、ホームページで公表します。

検査項目など詳しくはホームページの「水質水源情報」→「水質情報」→「水質検査計画」でご覧になれます。

■問合せ 浄水課水質係 内線274



確実な水質管理で水道水を常に安全で衛生的に保ちます

水道モニターを募集します

水道について皆さんが日ごろ感じていることやご意見を広くお聴きし、水道事業運営に反映させるため、水道モニター（一般モニターおよび意見交換を電子メールの送受信等によって行うインターネットモニター）を募集します。

■応募資格

- ・越谷市、松伏町に居住し、当企業団の水道を使用している満20歳以上の人
- ・水道に興味、関心のある人
- *水道モニター経験者、水道事業関係者は除きます



■募集人員

40人

■活動内容

- ①「水道モニター通信」の提出
- ②「アンケート調査」への回答
- ③会議、ダム等の施設見学会への参加

■任 期

平成20年4月から平成21年3月まで



施設の説明を受けるモニターの皆さん

■謝 礼

1年間の水道モニター活動に対し薄謝

■応募方法

はがき、封書またはメールで、郵便番号・住所・氏名・生年月日・職業・電話番号・メールアドレス・応募理由（100字程度）・一般モニターおよびインターネットモニターのどちらを希望するかを記入のうえ、お申し込みください。

■応募締め切り

平成20年2月15日（金）

*結果は3月末までに応募者全員に通知します。

■申込み

〒343-8505 越谷市越ヶ谷三丁目5番22号

越谷・松伏水道企業団管理課水道モニター担当

メール：kumkanri@koshi-matsu.koshigaya.saitama.jp

■問合せ 管理課経営計画係 内線267

水道だより・水道企業団ホームページに 広告を掲載しませんか

越谷・松伏水道企業団では、新たな財源を確保し、お客さまサービスの向上を図るため、「水道だより」と「ホームページ」に企業などの広告を掲載します。皆さんの応募をお待ちしています。

■水道だより広告

- 〈規 格〉 1号…縦4.5cm×横8.7cm（基本区画）、2号…縦4.5cm×横17.6cm、3号…縦9.0cm×横17.6cm
*デザインは作成してください

- 〈広告掲載料〉 1号15,000円、2号30,000円、3号60,000円

- 〈申込み期限〉 掲載を希望する号の発行前々月の末日（例：4月号掲載希望のときは2月29日）

■ホームページバナー広告

- 〈規 格〉 縦60ピクセル×横120ピクセル、

4キロバイト以内 GIF、JPEG、PNGのいずれかの形式

- 〈掲載期間〉 1ヵ月を単位とし、最長6ヵ月間（年度を超えて掲載することはできません）。

- 〈広告掲載料〉 1区画あたり、1ヵ月10,000円

【申込み方法】

「水道だより」「ホームページ」いずれも、水道企業団2階、管理課でお配りしている「越谷・松伏水道企業団広告掲載申込書」に必要事項を記入し、広告原稿を添えて直接お持ちいただくか、郵送、メール、FAXのいずれかの方法で提出してください。

詳しくはホームページ「お客さまへ」→「広報・イベント情報」→「広告掲載について」（こちらから申込書のダウンロードができます）をご覧ください。

【申込み】

〒343-8505 越谷市越ヶ谷三丁目5番22号

越谷・松伏水道企業団管理課広告担当

メール：kumkanri@koshi-matsu.koshigaya.saitama.jp

FAX：048-963-0706

■問合せ 管理課経営計画係 内線256～258



バーコードリーダー機能付き携帯電話をお持ちの方は、こちらから越谷・松伏水道企業団携帯サイトへアクセスできます。携帯サイトでは緊急時の連絡先等をお知らせしています。

親水文化サロン

越谷市・松伏町にまつわる文化や施設などをご紹介します。

プロゴルフ“中年の星” 室田選手(越谷)賞金王V2

越谷・松伏地区の文化、産業などの発展に名を残す先人、あるいは現役の方や団体などを紹介してきましたが、今回はプロゴルファーとして大活躍を続ける越谷市在住の室田淳選手(52)を紹介しましょう。

ゴルフといえば、松伏町には新星“ハニカミ王子”石川遼選手がおれば、越谷にはプロゴルファー“中年の星”室田選手ありというわけです。その室田選手、昨シーズンの最高の勲章はシニアプロとして2年連続賞金王に輝いたことでしょう。

「シニア」とは、50歳以上のゴルファーのこと。その最高の大会・日本シニアオープン選手権が熊本県で昨秋開かれ、青木功選手が最終日に65の好スコアを出して逆転優勝しました。65歳の青木選手、年齢と同じか、それ以下のスコアで回るエージシュートを達成したので、大変な話題になりました。



海外のシニア大会にも参戦。活躍を見せている。

この時、最後に1打差で勝ちを譲ったのが室田選手でした。プレーを終えて、先に上がっていた青木選手に近寄り祝福する室田選手。テレビで観戦の筆者は、複雑な胸中を思い、さわやかなパフォーマンスを演じる姿に思わず拍手を送りました。

「わたしよりも青木さんがいいプレーをした、ということでしょう」とオフの自宅で語りました。ですが本当は、公式戦だけに非常に悔しかったそうです。後でもっと悔しくなった、とももらしていました。きっと、今後の戦いのバネにされるのでしょうかね。

群馬の高校時代は野球に熱中。日本体育大学に進んだところでゴルフ部創設に加わります。かなりの難関といわれたプロゴルフ試験、5度目に合格。当時、5度挑戦など珍しくない時代でした。

現在までレギュラーツアーで6勝を挙げています。1勝もできないプロがたくさんいることを考えると、大変な快挙といえるでしょう。でも、一時は不調に陥ったことがあるそうです。ツアーの試合に出るには年間獲得賞金による「シード権」を確保しなければなりま

せん。男子は70位までとされています。このシード権を失ったこともありました。

距離を求めて打ち方を変えました。フェー

ド系(右に流れ球筋)からドロー系(左流れ)に。この方が距離が出るとされているからです。大変な努力の末、新スイングが完成し、ショートゲームにも磨きがかかってトッププロとして復活。40代後半になって、カシオワールドオープン、静岡オープン、三井住友VISA太平洋マスターズと3年連続で勝利を飾りました。

50歳になってシニアにも参戦。すでに4勝を挙げています。賞金王V2は前述のとおりです。

昨シーズンはシニア、レギュラー合わせて30試合に出場しました。日程的にかなりきつく、体調を十分に保つ必要があります。そして、レギュラーのシード権は難なく確保。米、英の大会にも挑戦しました。

「08年も30ぐらいいは出たいし、なんとかなるでしょう」と意欲十分。「プロとして優勝を狙うのは当然です」とも語りました。レギュラーでの優勝が見られるかもしれませんね。

石川遼選手については「プレーを見た限り、素質十分で有望。これからのゴルフ界を背負って立つのでは」と高い評価。他のスポ

ーツも含め、ジュニア時代の徹底した英才教育が効果的、とも話していました。そして「わたしはゴルフを通じて全国に応援してくれる友達ができ、楽しんでいきます。アマの方も楽しいゴルフを長く続けて欲しいです」とアドバイスも。

越谷に住んで30年。「川が流れ、静かないいところですね」と、しばしのオフを家族と楽しむ日も。「越谷に何か貢献できるものがあればと……」。お気持ちはうれしいのですが、まずはV再現の新年でありますよう、応援しております。



自宅にはこれまでに使用したたくさんのクラブが保管されている。